

資料 1

第 3 学年 1 組 国語科学習指導案

指導者 安藤 瑞歩

1 単元名 話し合って、みんなの考えをまとめよう

「図書まつりについて話し合おう」

2 単元について

(1) 単元観

三年生では話し合いへの意欲は高いが、まだ、自分の意見に固執する姿も見られる。合意形成にいたるには、「譲り合う」ようなことではなく、お互いの考えの共通点や相違点を考え、司会者が整理をし、それぞれの考えを反映させて、一致点を見つけていく必要がある。そこで、本単元では、司会者や提案者、記録係などの役割、また発言者としての役割を果たしながら、全員で意見を一つに集約していく力をつけられるようにする。

因みに、新学習指導要領における「話すこと・聞くこと」に関する指導事項では以下の部分に関わってくる。

構成の検討、考えの形成（話すこと）

イ 相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えること。

構造と内容の把握、精査・解釈、考えの形成、共有（聞くこと）

エ 必要なことを記録したり質問したりしながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもつこと。

話し合いの進め方の検討、考えの形成、共有（話し合うこと）

オ 目的や進め方を確認し、司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、考えをまとめること。

これを受けて本単元では、「三年生で学習したことを発表しよう」という目的を示して、それぞれのグループで司会などの役割を果たしながら話し合い活動に取り組ませる。

(2) 児童の実態

〈アンケート調査〉

質問	回答	
1. 話し合いで、意見を伝えるときに気を付けている事は何です	・大きな声で言う	1 2名
	・分かりやすい言葉で	7名
	・相手を見る	6名

か。 (複数回答あり)	<ul style="list-style-type: none"> ・はっきり言う ・間違えないように言う ・まとめて短く言う ・前の意見につなげて言う ・区切る ・話す速さ ・文末を丁寧に ・姿勢 ・順番に発表する ・理由を付けて言う ・特になし 	<ul style="list-style-type: none"> 3名 2名 2名 2名 1名 1名 1名 1名 1名 1名 2名
2. 話し合いで、聞いているときに気を付けている事は何ですか。 (複数回答あり)	<ul style="list-style-type: none"> ・姿勢 ・静かに聞く ・ちゃんと聞く ・要点を押さえながら聞く ・細かいところまで聞く ・うなずきながら聞く ・最後まで聞く ・意見を比較しながら聞く ・共通点・相違点を考えながら聞く ・ふざけないで聞く ・真剣に聞いていることが伝わるように ・意見を想像しながら聞く ・特になし 	<ul style="list-style-type: none"> 13名 3名 3名 2名 2名 2名 1名 1名 1名 1名 1名 1名 3名
3. 話し合いで司会をしたことがありますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ある ・ない ・覚えていない 	<ul style="list-style-type: none"> 7名 7名 18名
4. 話し合いで、記録係をしたことがありますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・ある ・ない ・覚えていない 	<ul style="list-style-type: none"> 1名 17名 14名
5. グループでの話し合いは好きですか。	<ul style="list-style-type: none"> ・好き ・まあまあ好き (理由) <ul style="list-style-type: none"> ・色々な意見が出てくる ・意見を伝えられる ・自分と違う意見が出てくる 	<ul style="list-style-type: none"> 11名 7名 16名 1名 1名

	・あまり好きではない	10名
	・苦手	5名
	(理由) ※複数回答あり	
	・意見がまとまらない	3名
	・話すことが苦手	2名
	・内容がよく理解できない	2名
	・自分の意見が浮かばない	1名
	・話し合いがよく分からない	1名
	・話し合いが進まない	1名
	・間違えないか怖くて言いづらい	1名
	・緊張したり、恥ずかしかったりする	1名
	・楽しくなって話しすぎてしまう	1名
	・聞き手がつまらなそうに見える	1名
	・全員が一度に話すと言っている	
	か分からない	1名
	・声が小さくなってしまう	1名

〈ちばっ子チャレンジ100〉

(1) 学級遊びを話し合おう

問題	正答	正答人数
1. 提案理由を言っているように書き ましょう。	・理由について述べている。 ・文末表現が適切である。	26名 16名
2. 司会者の意図を選びましょう。	①話し合いの議題を伝え、その理由を話してもらうように、提案者に伝える。 ②話し合いをこれからどのように進めていくか、説明している。 ③話し合いの流れにそっていない発言を止めて、流れをもとにもどしている。 ④意見が出尽くしたので、話し合いを次の段階に進めようとしている。 ⑤話し合いの流れを見ながら、意見を一つにまとめている。	14名 15名 22名 16名 16名

3. 司会者になったつもりで、「話し合いの流れにそっていない発言を止めて、流れをもとにもどしている」時、どのように言いますか。	<ul style="list-style-type: none"> ・今、話し合っている内容（どんな遊びが良いか）について伝える。 ・内容にあった問い返しをする。 	18名 2名
4. 遊びに対する賛成意見あるいは、反対意見を理由と合わせて述べてください。	<ul style="list-style-type: none"> ・先に意見（賛成又は反対）を述べている。 ・意見に合った理由を述べている。 (上記のうち、前述の意見につなげて述べている。) ・文末表現が適切である。 	25名 28名 (4名) 28名

(2) 耳の不自由な方のお話を聞いてメモを取ろう

問題	正答	正答人数
1. メモを取るときに気を付ける事は何でしょう。語句を選択しなさい。	<ul style="list-style-type: none"> ・大切な ・短い ・はやく正確に 	24名 25名 14名
2. メモの取り方の良いところはどこでしょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・短く、大切なところだけ書かれている。 ・○や→などの記号が使われている。 ・小見出しが書かれている。 	21名 2名 2名

本学級は、グループでの話し合い活動やペアでの意見交換等に意欲的に取り組む児童が多く見られる。また、国語科以外の教科等においてもそのような活動を4月より取り入れるようにしている。しかし、グループでの話し合いにおいて、役割分担を決めて話し合いを行ったことはなく、本単元の学習で行うことが初めてである。

話し合いにおいて、話すときと聞くときに気を付けていることを質問した。中学年の思考力・判断力・表現力の目標の一つである「理由を付けて話す」ということを意識している児童は1名であった。また、話の内容について気を付けている（分かりやすい言葉で、まとめて短く言う、前の意見につなげて言う、理由を付けて話す）児童は12名（約38%）だが、話の仕方（声の大きさ等）を挙げている児童は28名（約88%）と大半の児童が意識している事が分かる。また、特に気を付けていることがないと答えた児童が2名いた。

聞くときに気を付けている事については、「要点を押さえながら」等相手の話の内容に関する事を回答している児童は7名(約22%)であった。それに対して、姿勢等話の聞き方について回答した児童は20名(約63%)、「ちゃんと聞く」と漠然とした回答をした児童が3名(約9%)いた。また、話すときと同様、気を付けていることがないと答えている児童が3名(約9%)いた。

話し合いの役割の経験については、司会が7名(約22%)、記録係が1名(約3%)とほとんどの児童が司会や記録係の経験をしていないことが分かる。

最後に、グループでの話し合い活動についてである。肯定的に回答している児童が18名(約56%)と約半数である。理由として、色々な意見を聞くことができる良さを感じている児童が多いようである。一方、否定的な回答をしている児童の理由としては、話すことに対する苦手意識を挙げている児童は5名(約16%)いる。また、話し合いの進め方に関する事を理由として挙げている児童は10名(約31%)おり、話すことに対する苦手意識だけでなく、話し合いが上手に進められない事から否定的な回答をしていることが分かった。さらに、聞き手の態度を理由として挙げている児童もいた。

(3) 指導観

本校では、毎年1月下旬に図書まつりを行っており、学級を4グループに分けて図書を紹介したり、同学年や他学年の発表を聞いたりする学校行事がある。本学級の児童も1年生から図書まつりに参加しており、毎年意欲的に取り組んでいる。そこで、この図書まつりでより良い発表をするための話し合いを取り上げることで、児童が意欲的に話し合い活動に取り組むことができると考える。

話し合いで話すときに気を付けていることとして、話の内容を挙げている児童が少なかった。しかし、話し合いで相手を納得させるためには、根拠となる意見を分かりやすく伝えることが必要である。また、ちばっ子チャレンジ100の問題のように、「理由と合わせて述べましょう」と明示すると意見と理由を伝えることができる。そこで、教科書を活用して、話す時にどのような内容をどのように伝えたらより相手に伝わりやすいかを確認させる。さらに、なぜ理由を付けて意見を言うといいのかを理解させた上で、今後の話し合いに生かせるようにしたい。そして、根拠をもって意見を出すことによって共通点と相違点を見つけやすくなることに気付かせ、一つの意見にまとめていけるようにしたい。

また、聞くときには聞き方を挙げている児童が多く、話の内容に気を付けている児童が少なかった。しかし、グループで意見をまとめる時には、相手の話の内容をしっかり聞くことが必要となる。そこで、聞き方についても、教科書の下部に書かれている補足の部分を活用して、どのようなことを押さえたり、考えたりしながら聞いたら良いかを確認させる。そうすることで、漠然と聞くのではなく、相手の話

の内容を理解したり，整理したりしながら聞く意識をもたせたい。

司会や記録係などの役割をしたことがない児童が大半である。また，ちばっ子チャレンジ100の問題でも，司会者の意図や発言の仕方を問う問題では，正答人数が少なかった。そこで，教科書を活用して話し合いの進め方を全体で確認させる。話し合いの時には，司会が進行表を持って話し合いに参加できるようにさせる。進行の順序だけでなく，どのような言い方を使ったら良いかも加えておくことで，より分かりやすく話し合いを進めることができるだろう。また，記録係には要点を押さえた書き方を確認したり，練習したりするとともに，それに準じた記録用カードを用意して話し合いに参加させる。さらに，提案者には事前に意見カードを書かせておく。自分の考えだけでなく，理由も書かせることでより良い提案となるようにさせたい。

第三次において，話し合い活動を振り返る時間を確保する。役割を決めた話し合い活動の経験が少なかったことから，役割を決めて話し合う良さや話し合いの進め方を全員が理解して話し合える良さなどに気付かせたい。また，今後の話し合い活動でも生かしていきたいという意欲につなげていきたいと考える。

3 単元の目標

- ・積極的に目的や進め方を確認し，司会などの役割を果たし，学習の見通しをもってグループで話し合おうとしている。 【学びに向かう力・人間性等】
- ・目的や進め方を確認し，司会などの役割を果たしながら話し合い，互いの意見の共通点や相違点に着目して，考えをまとめることができる。 【思考力・判断力・表現力等 A】
- ・比較や分類の仕方，必要な語句などの書き留め方を理解し，使うことができる。 【知識及び技能】

4 指導計画（7時間扱い）

学習過程	時配	学習内容と学習活動	評価規準【評価の観点】（評価方法）
第一次	1	<ul style="list-style-type: none"> ・図書まつりの発表方法について話し合い，より良い発表にしようという意欲をもつ。 ・「学習の進め方」や本文を参考にして，学習の進め方を考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より良い話し合いとは，どのような話し合いか考え，意欲的に取り組もうとする。 <p style="text-align: right;">【学びに向かう力・人間性等】 (発言)</p>
第二次	2	<ul style="list-style-type: none"> ・グループの友達と役割を交代して何度も教材文を読み，メンバーそれぞれの立場や役割を理解し，話し合いを進めるポイント 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いで必要となる語句や言い方などを確認し，話し合いを進めるポイントを見つけている。 <p style="text-align: right;">【知識・技能】</p>

		トを確かめる。	(発言・ノート)
	1	<ul style="list-style-type: none"> グループごとに話し合いの役割を決め、自分の意見をまとめたり、話し合いの進め方を確認したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 相手に伝わるように、理由を挙げながら、話の中心が明確になるよう話の構成を考えている。 <p>【思考力・判断力・表現力等 A】 (発言・ワークシート)</p>
	1 (本時)	<ul style="list-style-type: none"> それぞれのグループで発表する方法について、役割を決めて話し合い、決定する。 <ul style="list-style-type: none"> ペープサート 紙芝居 劇 クイズ ポスター 	<ul style="list-style-type: none"> 司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、発表する内容をまとめている。 <p>【思考力・判断力・表現力等 A】 (話し合い)</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもっている。 <p>【思考力・判断力・表現力 A】 (話し合い)</p>
	1	<ul style="list-style-type: none"> 発表する方法をもとに、準備する物などについて、役割を決めて話し合い、決定する。 	<ul style="list-style-type: none"> 司会などの役割を果たしながら話し合い、互いの意見の共通点や相違点に着目して、発表する内容をまとめている。 <p>【思考力・判断力・表現力等 A】 (話し合い)</p> <ul style="list-style-type: none"> 必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉え、自分の考えをもっている。 <p>【思考力・判断力・表現力 A】 (話し合い)</p>
第三次	1	<ul style="list-style-type: none"> 発表グループごとに話し合いの仕方についての感想や良かった点などを発表して学習を振り返る。 	<ul style="list-style-type: none"> 話し合いの進め方や発表の仕方、内容などを振り返り、今後の話し合いへ生かそうとしている。 <p>【学びに向かう力・人間性等】 (発言・ノート)</p>

5 本時の指導

(1) 目標

- ・司会などの役割を果たしながら話し合い，互いの意見の共通点や相違点に着目して，発表する内容をまとめることができる。

【思考力・判断力・表現力等 A】

- ・必要なことを質問しながら聞き，話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことを中心に捉え，自分の考えをもつことができる。

【思考力・判断力・表現力 A】

(2) 展開

時配	学習内容と学習活動	指導・支援 ○評価	資料
3	<p>1 本時のめあてを確認する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>より良い話し合いとなるように，役割を決めて話し合おう。</p> </div> <p>〈よい話し合い〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・みんなが納得する。 ・たくさん意見が出る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・より良い話し合いになるために，お互いの意見の共通点や相違点を整理しながら，意見をまとめていくことができるようにすることを確認する。 	
7	<p>2 役割ごとに気を付けるポイントと自分のめあてを確認する。</p> <p>〈全員〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進行の順序の確認 ・聞くときは，同じ所や似ている所，違う所は <p>〈司会〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議題からそれないようにする。 ・意見が全部出てから次に進む。 <p>〈記録係〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・短く，大事な言葉を書く。 ・矢印などで分かりやすく 	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合いの時にも児童が意識しやすいように，気を付けるポイントは短く掲示物に表す。 ・前時に決めておいた自分のめあてをグループの友達に発表することで，一人ひとりがめあてをもって学習できるようにする。 	<p>掲示物</p>

30	<p>〈提案者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・先に意見や考えを言う。その後、理由を付ける。 ・議題からそれないように <p>3 司会を中心に話し合いを行う。</p> <p>〈議題〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・図書まつりの発表方法 <p>〈目的〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本の楽しいところが伝わるように ・分かりやすいように <p style="text-align: right;">など</p> <p>〈提案例〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙芝居がいいと思います。低学年でも、絵を見ながら話の内容が分かりやすいからです。 ・ポスターがいいと思います。なぜなら、絵と大事なところをまとめて書いた方が分かりやすいと思うからです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1グループが8人前後と多めであるため、近くで話し合いをしやすいように司会と記録係以外の児童は椅子のみでグループの形にする。 ・司会の児童には、進行表を見ながら進めさせることで、自信をもって進めたり、より良い言い方を使いながら進めたりできるようにする。 ・提案の児童には、事前に書かせた意見カードを持たせ、理由と合わせて提案できるようにする。 <p>○共通点や相違点に着目して話し合うことができているか。 (発言)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・話し方の進め方について迷っているグループについては、進行表を見ながら確認をするよう声をかける。 ・提案された意見をまとめる時に戸惑っているグループには、記録係のメモを見ながらそれぞれの共通点や相違点を確認するように声をかけたり、机間指導しながら確認したりする。 	役割別ワークシート
----	--	--	-----------

5	4 話し合いを振り返る。	<ul style="list-style-type: none"> 話し合いについて振り返り、振り返りカードに書かせる。 次時の話し合いに向けて個々のめあてをもてるように声をかける。 	振り返りカード
---	--------------	--	---------

(3) 板書計画

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;">(学)</p> <p style="text-align: center;">図書まつりについて話し合おう</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p style="text-align: center;">より良い話し合いとなるように、役割を決めて話し合おう。</p> </div>	<p style="text-align: center;">役割のポイント (司会)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議題からそれないように ・ 意見が全部出てから次へ進む。 <p style="text-align: center;">〈記ろく係〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 大事などころだけ ・ ○や↓などを使って <p style="text-align: center;">〈ていあん者〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 意見や考え ↓ 理由 ・ 議題からそれないように <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">聞くとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 同じところ、にている所は？ ・ ちがう所は？ </div>
--	--

6 成果と課題

- 本校において、図書まつりは毎年児童が楽しみにしている行事の一つである。また、グループに分かれて準備や練習などに取り組むため、自主的に取り組む姿が多く見られることもある。その「図書まつり」を議題としたため、発言が苦手な児童も意欲的に意見を出し合い、話し合いに参加しようとする意欲を高めることができた。
- 話し合いの進め方だけでなく、どのような事に気を付けながら聞いたら良いか全体で確認したことで、内容に着目しながら聞くことができた児童が多く、お互いの提案や意見を聞いて自分の考えを述べることができた。
- 司会の進行カードや提案シートの活用、記録の仕方の練習をしたことで、児童が自信をもって話し合いに参加することができた。発言が苦手な児童も同じ土俵で話し合う事ができたと考えられる。
- △議題からそれないように意識して話し合うことは多くの児童ができていたが、目的と合わせて意見を考えられる児童が少なかった。話し合い中も目的を意識できるよう視覚化させるなどの手立てが必要だった。
- △本時の話し合いだけでなく、学級活動や他教科においても話し合いの場面は多くある。意見を一つにまとめていく話し合いの場面では、今回の話し合いの進め方を基とした

がら話し合いを進めていけるよう日々の活動等においても継続的に指導する必要があると感じた。